

2023 年（令和 5 年）度

インタラクティブ物質科学・カデットプログラム準履修生  
(理工情報系オーナー大学院プログラム・物質科学ユニット履修生)

# 募 集 要 項

Application Guidelines

<M2 履修開始生用>

### 【選抜について】

理工情報系オナー大学院プログラム「物質科学ユニット」では、プログラムポリシーに基づき履修者選抜を実施します。選抜された学生は、博士課程教育リーディングプログラム「インタラクティブ物質科学・カデットプログラム」(以下カデットプログラム)の準履修生として処遇されます。

### 【ユニットプログラムポリシー】

本ユニットでは、従来にない物質や現象の相互作用・相関現象により未踏の学理・機能を創出する物質科学の学術的本質を身につけ、分野・領域という既成の枠組みを超えたチームから双方向的議論により相乗効果を引き出すことができる人材育成を目標とした教育を行います。これにより、今現在クローズアップされている、地球温暖化、エネルギー不足、環境破壊など、物質科学に関連する個々の課題を念頭に置きながらも、そのみに捉われることなく、10-20年後に人類が超えて行くべき課題にインタラクティブな「物質科学」のセンスをもって立ち向かえるリーダーとして産・官・学のいずれでも活躍できる博士人材を養成することを目指します。

### 【準履修生について】

カデットプログラム準履修生はカデットプログラムが掲げる履修科目に準じた科目を履修するとともに、11の項目に記した編入試験の受験資格を有し、編入試験に合格することで、カデットプログラムの正規生になることが出来ます。準履修生と正規履修生の違いは下記の通りです。(秋入学の方については一部条件が異なります、詳細はプログラム事務局までお問い合わせください)

項目	カデットプログラム準履修生 (オナー大学院プログラム物質科学ユニット)	カデットプログラム正規履修生
理念 (育成する人材)	産学官あらゆるセクターで活躍できる 物質科学研究・事業における人材育成	産学官あらゆるセクターで活躍できる物質科学研究・ 事業におけるリーダーの育成
期間	M2からD3までの4年間 または D1からD3までの3年間	M1からD3までの5年間
修了要件単位数	10単位	17単位
学外研修	選択必修 (研修費用を支援) 国内研修 または 海外研修	選択必修 (研修費用を支援) 国内研修 または 海外研修
質保証	1回 博士論文企画力	2回のQE (基礎学力・博士論文企画力、国際対話力)
最終試験	Final Examination を実施	Final Examination を実施
奨学金	M2: 48万円/年 D1-3: 超階層マテリアルサイエンスプログラム で支援 (17万円/月) ※2	M1-2: 72万円/年 ※1 D1-3: 超階層マテリアルサイエンスプログラムで支援 (17万円/月) ※2
大阪大学フェロシッ ブ創設事業「超階層マテ リアルサイエンスプロ グラム」への優先採用	特別推薦枠あり	特別推薦枠あり
授業料免除	該当なし (条件を満たせば個別申請も可)	博士後期課程(D1-D3)全額免除※1
研究費支援	M2: 該当なし D1-D3: 超階層マテリアルサイエンスプログラ ムで支援 (46万円/年) ※2	M1-M2: 独創的教育研究費 最大 30万円/年 5人程 度※1 D1-D3: 超階層マテリアルサイエンスプログラムで支 援 (46万円/年) ※2

※1: 2022年度実績 ※2: 2023年度予定額 (これらの制度については、毎年の本学の財政状況その他の状況を勘案して実施するため、今後減額や内容等の変更があり得ることにご留意願います。)

## 【1. 募集人員】

10名程度

## 【2. 出願資格】

2. 1に記載する出願資格を有する者であること。

2. 1 本学の以下の専攻の大学院に2021年10月以降に入学し博士後期課程に進学の意志のある者。※1※2

[基礎工学研究科]

全専攻

[理学研究科]

物理学専攻、化学専攻、生物科学専攻、高分子科学専攻、宇宙地球科学専攻

[工学研究科]

全専攻

※1 ただし、物質科学の研究分野を専門とするものに限る。

※2 2022年10月に秋入学した博士前期課程1年次生についても出願を認めますが、給付奨学金等の取り扱いが異なりますので、ご注意ください。

<オーナー大学院プログラムの他のユニット、博士課程教育リーディングプログラム、卓越大学院プログラムを重複して履修することはできません。>

## 【3. 出願手続き】

出願方法・・・郵送又は願書受理場所へ持参。

出願期間・・・2023年1月23日(月)～1月30日(月)

願書受理場所・・・インタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室

大阪府豊中市待兼山町1-3 大阪大学大学院基礎工学研究科 G202 号室

出願書類・・・「5. 出願に要する書類等一覧表」の1～7(7は任意)

### 【 郵送の方法 】

宛先・・・〒560-8531 大阪府豊中市待兼山町1-3 大阪大学大学院基礎工学研究科 G202 号室

大阪大学大学院基礎工学研究科インタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室

角形2号(縦33cm×横24cm程度)の封筒を使用し、必ず「簡易書留速達」郵便で送付してください。(2023年1月27日(金))

以前の発信局(日本国内)消印のあるものだけに限り、期限後に到着した場合でも受理します。

## 【4. 検定料】

検定料は必要ありません。

## 【5. 出願に要する書類一覧表】

書類		内容
1	理工情報系オーナー大学院プログラム履修願書(様式1)	所定の用紙に記入してください。
2	小論文(様式2)	【書類選考の対象となります。】所定の用紙に、注釈の指示にしたがって記入してください。
3	評価書(様式3)	【書類選考の対象となります。】出願者の専門性を熟知している方※からの評価書1通を提出して下さい。評価書は、推薦者が注釈の指示にしたがって記入し、厳封したものを提出してください。

4	写真票・受験票（様式4）	所定の用紙に写真（3 か月以内に撮影）を貼付し、記入してください。
5	成績証明書（計2通）	<p>【書類選考の対象となります。】</p> <p>以下の2種類の成績証明書をそれぞれ1通ずつ提出してください。</p> <p>①大学院入学前の最終学歴の成績証明書又はこれに準ずるもので、教育機関の長が作成したもの  ※高等専門学校出身者は本科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。  ※大学3年次編入学した者は、編入前に在籍した教育機関の成績証明書も併せて提出してください。</p> <p>②在籍中の大学院の成績証明書又はこれに準ずるもので、教育機関の長が作成したもの</p>
6	受験票送付用封筒	長形3号封筒に94円分の切手を貼付の上、宛先を記載してください。
7	TOEIC 公式認定証 又は TOEFL 公式スコア表の写し (任意)	<p>英語の能力について、できる限り履修願書（様式1）に英語検定試験の成績を記載してください。記載可能なのは2021年2月1日以降のスコア等を証明する書類があるもので、その写しを以下の方法で提出してください。提出した成績の差し替えは認めません。</p> <p>&lt;TOEIC 公式認定証について&gt;</p> <p>団体特別受験制度（TOEIC-IP: Intitutional Program）により受験した成績は認めません。公式認定証（Official Score Certificate）の写し1部を出願書類とともに提出してください。TOEIC 公式認定証に顔写真が載っていない場合、受理しないことがあります。</p> <p>&lt;TOEFL 公式スコア表について&gt;</p> <p>団体特別受験制度（TOEFL-ITP: Intitutional Testing Program）により受験した成績は認めません。受験者用控えスコア表（Examinee Score Report）が未着の場合は、TOEFL 公式ホームページで確認できる View Scores の画面を打ち出したものを提出してください。</p>

#### 【6. 選抜プロセス】

選抜プロセス	期日	時刻	場所
願書受理期間	1月23日（月）～ 1月30日（月）	09:00-11:30 13:00-16:00	プログラム事務室 （基礎工学研究科 G202）
書類選考 合格発表	2月21日（火）	14:00（予定）	カデットプログラムホームページ
選抜試験（面接）	3月10日（金）・13日（月）・ 14日（火）	9:00～17:00 （詳細別途連絡）	大阪大学（豊中） 文理融合型研究棟7階講義室
最終合格発表	3月15日（水）	14:00（予定）	カデットプログラムホームページ

#### 【7. 選抜についての注意】

1. 書類選考は、履歴書、出願理由書、小論文、評価書、成績証明書により実施します。書類選考の合格発表は2023年2月21日（火）に、カデットプログラムホームページ\*に受験番号を掲載することにより行います。電話、メール等による合否の問い合わせには応じません。

\* <https://www.msc.osaka-u.ac.jp>

2. 選抜試験（面接〈プレゼンテーションを含む〉）は、書類選考合格者のみ受験できます。試験場所等の詳細は、ホームページにて発表します。

#### 【8. 最終合格発表】

カデットプログラムホームページに受験番号を掲載することにより発表するとともに、合格書類を願書記載住所へ送付します。電話、メール等による合否の問い合わせには応じません。

### 【9. 履修について】

理工情報系オナー大学院プログラム「物質科学ユニット」プログラム履修者選抜に合格した場合、履修手続きが必要となります。なお、本プログラムを履修することで追加の入学料・授業料は必要ありません。詳細は合格者に連絡します。

### 【10. プログラム内容】

理工情報系オナー大学院プログラム「物質科学ユニット」履修生はカデットプログラムの「準履修生」として処遇され、カデットプログラムの履修に準じたカリキュラムから指定された必修科目を含む10単位を履修していただきます。詳細はオナー大学院のホームページまたはカデットプログラムのホームページを参照してください。

### 【11. 正規履修生への編入】

カデットプログラム「準履修生」は博士前期課程2年次冬学期に実施される「基礎学力試験」および、「博士論文企画試験」の2つの試験に合格することで、博士後期課程から正規履修生としてカデットプログラムに編入することが出来ます。編入することで、プログラム科目の履修の義務と奨学金制度が変わり、さらに授業料免除の特典を受けることが出来ます。なお、博士前期課程に秋入学しプログラム履修を開始した者、または博士後期課程1年次よりプログラム履修を開始した者については、編入制度の対象外となりますのでご注意ください。

### 【12. 奨学金制度】

理工情報系オナー大学院プログラムでは、カデットプログラム準履修生を対象に、履修生の申請に基づき、選考を経た上で給付型奨学金を支給する制度を用意しています。給付型奨学金は、「学資に充てるため給付される金品」として「非課税所得」となるので、課税対象にはなりません。2022年度は、博士前期課程2年次の学生について年額48万を支給しました。なお、給付型奨学金の支給資格については、支給年度において、次の各号に掲げる全ての基準に該当することとします。

- 1) 休学をしていないこと。
- 2) 独立行政法人日本学術振興会の特別研究員(DC)として採用されていないこと。
- 3) 国費留学生として、日本政府(文部科学省)奨学金を受給していないこと。
- 4) 月額10万円を超える給付型奨学金を受給していないこと。

※ 給付型奨学金の申請方法等の詳細については、別途メール等により通知します。

※ 2022年10月に秋入学した博士前期課程1年次の学生については、2年次進級以降に奨学金の申請資格が付与されます。

### 【13. 授業料免除制度】

大阪大学では、本学で実施する博士課程教育リーディングプログラムを履修する者に授業料免除を実施する制度を用意しています。対象は博士後期課程に在籍(標準就業年限内のものに限る)する学業成績が優れているものでリーディングプログラムが定める項目に該当し、プログラム責任者から授業料免除適格者として推薦を受ける必要があります。なお、準履修生は11に定める正規履修生への編入試験に合格する必要があります。(博士前期課程秋入学しプログラム履修を開始する履修生、博士後期課程1年次から履修を開始する準履修生には本制度の適用はありませんのでご注意ください)

### 【14. 大阪大学フェローシップ創設事業「超階層マテリアルサイエンスプログラム」について】

インタラクティブ物質科学・カデットプログラムまたは理工情報系オナー大学院プログラム物質科学ユニットを履修するものうち、希望者は大阪大学フェローシップ創設事業「超階層マテリアルサイエンスプログラム」採用試験に特別推薦枠として申請することができます。採用後は、研究専念支援金、研究費などの支援を受けることができます。申請対象年次は博士後期課程1年次です。プログラムの詳細等については、「超階層サイエンスプログラム」ホームページ <https://www.msc.osaka-u.ac.jp/shms/> に掲載しています。

#### 【15. 個人情報の取扱いについて】

1. 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報については、「履修者選抜（出願処理、選抜試験実施）」、「合格発表」、「履修手続」等の業務、インタラクティブ物質科学・カデットプログラムに関する業務、理工情報系オナー大学院プログラムに関する業務を行うために利用します。
2. 履修者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、選抜結果の集計・分析及び履修者選抜方法の調査・研究のために利用します。上記1及び2の業務を行うに当たり、一部の業務を外部の事業者へ委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだうえで、当該事業者に対して、提出された個人情報の全部又は一部を提供します。

#### 【16. 注意事項】

1. 出願書類に不備のある場合は受理できません。
2. 出願手続後は、原則として記載事項の変更は認めません。
3. 出願時に提出された書類は返却しません。
4. 受験票は、出願手続後、受験票送付用封筒にて郵送します。
5. 出願書類に虚偽の記載をした者は、履修決定後であっても履修の許可を取り消すことがあります。
6. 身体に障害等がある者で、受験に際して特別な配慮を希望する場合は、原則として出願時までにインタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室へ問い合わせてください。
7. 試験当日、自動車・バイクでの入構はできません。電車・バス等の公共交通機関を利用してください。

#### 【17. その他】

大阪大学理工情報系オナー大学院プログラムおよびインタラクティブ物質科学・カデットプログラムでは「大阪大学男女協働推進宣言」に基づき、意欲のある女子学生の積極的な応募を歓迎します。

<https://www.di.osaka-u.ac.jp/president-message/>

---

#### 大阪大学大学院基礎工学研究科インタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室

〒560-8531 大阪府豊中市待兼山町 1-3 大阪大学大学院基礎工学研究科 G202 号室

TEL & FAX: 06-6850-6403 E-mail: mirai-jimu-dai3@office.osaka-u.ac.jp

URL: <https://www.msc.osaka-u.ac.jp/>

各種問い合わせ

#### 理工情報系オナー大学院プログラム事務局

〒560-8531 大阪府豊中市待兼山町 1-3 大阪大学大学院理学研究科 B101 号室

TEL : 06-6850-5293 FAX : 06-6850-8308 E-mail: honor-jimu@office.osaka-u.ac.jp

URL: <https://www.sth.osaka-u.ac.jp>